

平成31年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年9月27日

上場会社名 株式会社 NaITO
 コード番号 7624 URL <https://www.naito.net/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月4日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 坂井 俊司
 (氏名) 伊藤 潤
 TEL 03-3800-8614

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績(平成30年3月1日～平成30年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	24,661	8.4	441	17.9	568	16.9	395	20.2
30年2月期第2四半期	22,744	7.3	374	68.7	486	50.5	328	74.5

(注)包括利益 31年2月期第2四半期 376百万円 (16.3%) 30年2月期第2四半期 323百万円 (76.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	7.22	—
30年2月期第2四半期	6.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第2四半期	18,169	10,945	60.2
30年2月期	17,304	10,733	62.0

(参考)自己資本 31年2月期第2四半期 10,945百万円 30年2月期 10,733百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	0.00	—	3.00	3.00
31年2月期	—	0.00	—	—	—
31年2月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,500	2.0	800	9.8	1,050	9.3	710	8.6	12.97

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年2月期2Q	54,789,510 株	30年2月期	54,789,510 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

31年2月期2Q	28,040 株	30年2月期	28,040 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年2月期2Q	54,761,470 株	30年2月期2Q	54,761,490 株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本業績予想は、発表日現在における事業環境および入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の経済状況、事業環境の変化等により異なる可能性があります。なお、業績予想の詳細につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成30年3月1日～平成30年8月31日）における当社を取り巻く経済環境は、原材料費高騰の影響などによる製品の値上げの動きがあるものの、設備投資・生産活動は引き続き底堅く、国内の企業収益も好調に推移しました。

このような状況のもと、当社は「中期経営計画 Achieve2020」の2年目として、「地域密着」「専門力」「対面営業」を軸とした重点施策を着実に実行するとともに、「新しいコトに挑戦！」をテーマとした活動を営業部門およびプロジェクトチームを中心に推進しました。また、6月には「新情報満載！新たな“モノ”で新たな“コト”の取組みをお手伝い」をコンセプトとして、東京で開催された「機械要素技術展」に出展し、NR商品（当社オリジナルブランド商品）等のPR活動を実施しました。

当期間における取扱商品分類別の取組状況およびその成果は、次のとおりです。

切削工具

主力取扱商品である切削工具につきましては、在庫拡充を図り、積極的にメーカー研修に参加し専門力の強化に努めるとともに、新素材加工に対応した新商品のPRおよび各種キャンペーン等の施策を着実に実行し、売上高は122億4百万円（前年同期比9.4%増）となりました。

計測

計測につきましては、在庫拡充を図り、展示会・セミナー開催の推進およびメーカー専門販売員資格取得者の増加等による専門力の強化に努めるとともに、検査・自動計測をテーマとした新規仕入先の開拓および販売を促進し、売上高は23億46百万円（前年同期比11.7%増）となりました。

産業機器・工作機械等

産業機器・工作機械等につきましては、モノづくり現場の効率化・省力化を図るための商品開発とPR活動を推進するとともに、旺盛な設備投資需要の取り込みおよび消耗品需要へのNR商品の販売活動に注力し、売上高は101億10百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

なお、海外展開につきましては、タイ・ベトナム・中国の各拠点において収益拡大に向け積極的な営業展開を図るとともに、岡谷鋼機グループのネットワークを活用した北米・インド・インドネシアの市場開拓も推進しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は246億61百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益は4億41百万円（同17.9%増）、経常利益は5億68百万円（同16.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億95百万円（同20.2%増）と増収増益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産、負債および純資産の状況は、以下のとおりです。

①資産

資産は、181億69百万円と前連結会計年度から8億64百万円増加しました。これは、たな卸資産が8億8百万円増加したことが主な要因です。

②負債

負債は、72億23百万円と前連結会計年度から6億52百万円増加しました。これは、支払手形及び買掛金が89百万円減少したものの、短期借入金が増加したことが主な要因です。

③純資産

純資産は、109億45百万円と前連結会計年度から2億11百万円増加しました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益3億95百万円の計上により利益剰余金が増加し、配当金の支払いにより利益剰余金が1億64百万円減少したことが主な要因です。

なお、自己資本比率は60.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年3月29日発表の「平成30年2月期 決算短信」に記載の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	221	257
受取手形及び売掛金	10,170	10,168
電子記録債権	1,025	1,049
たな卸資産	3,469	4,277
その他	330	371
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	15,212	16,119
固定資産		
有形固定資産	131	132
無形固定資産	94	84
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	185	174
差入保証金	1,346	1,345
その他	347	323
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	1,866	1,832
固定資産合計	2,092	2,049
資産合計	17,304	18,169
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,159	4,070
短期借入金	1,384	2,204
未払法人税等	222	210
賞与引当金	225	248
その他	344	289
流動負債合計	6,336	7,023
固定負債		
役員退職慰労引当金	57	58
退職給付に係る負債	1	1
その他	175	139
固定負債合計	234	200
負債合計	6,571	7,223
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,291	2,291
資本剰余金	2,285	2,285
利益剰余金	5,990	6,222
自己株式	△10	△10
株主資本合計	10,557	10,788
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	92	77
為替換算調整勘定	14	10
退職給付に係る調整累計額	69	68
その他の包括利益累計額合計	176	156
純資産合計	10,733	10,945
負債純資産合計	17,304	18,169

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	22,744	24,661
売上原価	20,256	21,968
売上総利益	2,488	2,693
販売費及び一般管理費	2,114	2,252
営業利益	374	441
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	2	2
持分法による投資利益	4	9
仕入割引	318	353
その他	3	3
営業外収益合計	332	371
営業外費用		
支払利息	2	2
売上割引	216	237
その他	2	3
営業外費用合計	220	243
経常利益	486	568
税金等調整前四半期純利益	486	568
法人税、住民税及び事業税	156	179
法人税等調整額	0	△6
法人税等合計	157	172
四半期純利益	328	395
親会社株主に帰属する四半期純利益	328	395

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
四半期純利益	328	395
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	△15
為替換算調整勘定	△1	△0
退職給付に係る調整額	2	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△2
その他の包括利益合計	△5	△19
四半期包括利益	323	376
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	323	376

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。